

2021年12月1日

## 「四電工グループ サステナビリティ方針」の制定について

当社は、気候変動リスクや環境問題、人口減少・少子高齢化、人権問題など、持続可能性に関するさまざまな社会的課題を踏まえ、別紙のとおり「四電工グループ サステナビリティ方針」を制定いたしました。

今後とも、当社コーポレート・メッセージ「今日を支え 明日を創る 四電工」に沿って、サステナビリティへの取組みを強化することにより、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

以 上

別紙：四電工グループ サステナビリティ方針

## 四 電工グループ サステナビリティ方針

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け、事業活動全般を通じて、環境負荷の低減や様々なステークホルダーの皆さまとの共存共栄を実現するなど、未来を拓く総合設備企業としてESG経営を推進してまいります。

### I. 環境への責任

1. 再エネ電源の開発・施工や、施設の省エネ性能向上に資する設備の提案・施工など、総合設備企業として、新技術等も積極的に取り入れつつ、エネルギーの供給・消費構造の脱炭素化に貢献します。
2. 資源の節約と効率的な使用、廃棄物の削減、リサイクルの推進など、事業活動全般を通じて環境負荷の低減に努め、循環型社会の実現に貢献します。
3. 自然の恵みや多様な生態系の維持に配慮し、自然環境との共生・調和を図ります。

### II. 社会的責任と人間尊重

1. 持続可能な社会資本の整備や都市空間づくりを通じて、地域の公益的課題の解決や豊かな社会の実現に貢献します。
2. 電力の安定供給確保に必要な不可欠な電力輸送設備の整備と災害時の被害軽減、早期復旧を通じて、住民の皆さまの安全・安心と地域社会の繁栄に貢献します。
3. 長期の視点に立って安定的・継続的な採用を行い、社会資本の建設・更新を担う専門技術者を育成することで、経済・社会の発展と地域の雇用確保に努めます。
4. 人材のダイバーシティを高めるとともに、多様なキャリアプログラムのもとでの公平な能力発揮・自己実現機会を提供し、働き甲斐と安心を両立できる労働環境を整備します。
5. 安全と健康をすべてに優先し、組織的な安全衛生活動を推進するとともに、生涯現役社会の構築に貢献します。

### III. 企業統治とステークホルダー経営

1. 法令・企業倫理の遵守を徹底し、社会的規範・良識に基づいた企業活動を行います。
2. お客さまや取引先との誠実・公正な取引を通じて、お互いの持続的な成長と発展を目指します。
3. 意思決定の戦略性・迅速性、適切なリスク管理と不正防止、多様性と客観性を備えた取締役会構成など、時代と事業環境に適合したガバナンス体制を追求し、資本市場からの信頼に応えます。
4. 資本コストを踏まえつつ成長投資と株主還元の最適バランスを追求するとともに、経営の理解と有効な投資判断に資するよう、適時・的確に経営情報を開示します。